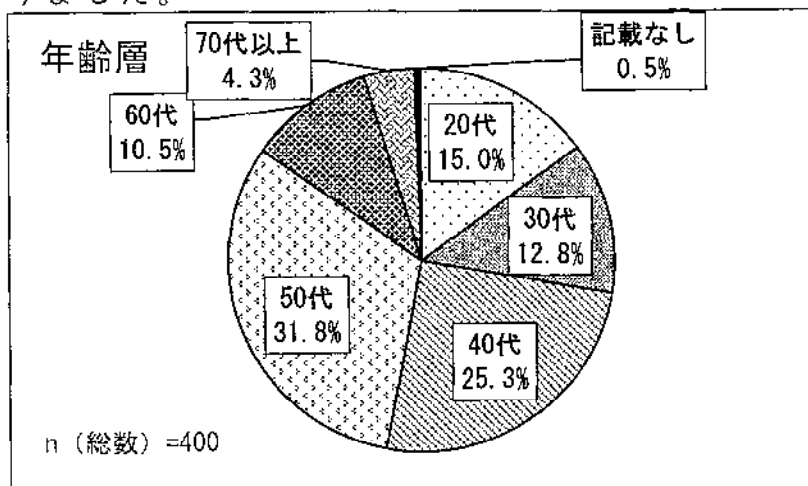


### 3 参加者および参加分科会について

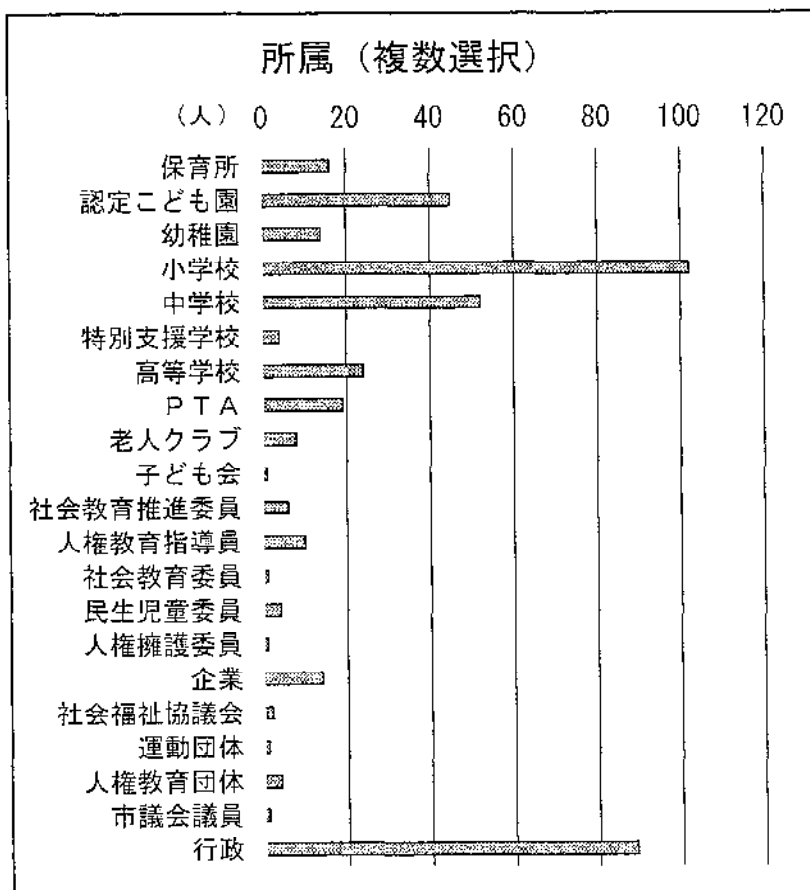
#### (1)参加者について

今年度は初めての紙上実践交流となりましたが、400人もの多くの方にご参加いただきました。

参加者を年代別にみると、最も多いのは「50代」31.8%、次いで「40代」25.3%でした。全体的には、20代から70代以上の幅広い年齢層の方の参加がありました。所属別では、小学校をはじめ学校・園所関係の方や行政の方が多数参加されました。また、PTAや企業をはじめ、社会教育の分野においても、さまざまな立場の方の参加がありました。



数値(%)は、すべて小数点以下第2位を四捨五入して表示しました。そのため、比率の合計が100%になりません。



## (2)参加分科会について

今回は紙上での研究大会のため、複数の分科会に参加できる大会となりました。最も参加が多かったのは「就学前教育」分科会で90名が参加されました。次に多かったのが「進路・学力保障」分科会と「企業・職場」分科会でした。いずれの分科会においても、たくさんの感想と実践報告者からの質問に対する回答が寄せられました。

